

コンポスト化容器Q&A（簡単な質問と解答）

Q 1 コンポストの設置場所は

- A ① 日当たりのよい土の上で、土中微生物が活動しやすい様に土の表面をホグした上にコンポスト本体下端が地中に10cmぐらい埋まるようにして設置して下さい。
- ② 地表に粘土層が露出していたり水ハケの悪い所はさけて下さい。

Q 2 投入物については

- A ① 台所から出る生ゴミなら何でもOK。腐らない金属・ガラス・プラスチック・ポリ袋は入れないで下さい。
- ② 水分が多いと嫌気性菌が増え、悪臭が増しますので、台所ゴミはなるべく水を切って入れて下さい。
- ③ 水分調節及び酸素供給のため、台所ゴミだけでなく庭ゴミ（落葉・芝の刈り屑・雑草）も入れて下さい。

Q 3 フタをとると、とても臭う

- A ① 土をかけて下さい。
- ② 乾いたゴミも一緒に入れるか、パーライト（園芸店）などの水分調整剤で水分の調整をすれば匂いは発生しません。
- ③ 発酵促進脱臭剤を使って下さい。

Q 4 小バエが、ワッと出てきて困る

- A ① 落葉・芝の刈り屑・雑草等の庭ゴミも入れて水分調整を図って下さい。

Q 5 ウジが湧いて困る

- A ① 土を2～3cm位の厚みでかけて下さい。
- ② 落葉・芝の刈り屑・雑草等の庭ゴミも入れて水分調整を図るとよい。

Q 6 良い堆肥を作りたい

- A ① 生ゴミだけでなく落葉・芝の刈り屑・雑草等もいっしょに入れて下さい。
- ② ゴミが20cm位たまったら、消石灰・米ヌカ・骨粉などをそれぞれ一握りぐらい或いは発酵促進脱臭剤を散布し、土を2～3cmの厚さに被せて下さい。
これを繰り返してコンポストが一杯になるまで続けて下さい。
3ヶ月位そのまま放置すると良質の堆肥が出来上がります。

Q 7 一杯になってしまっ、入らなくなったらどうするのですか

- A ① コンポストを上を引抜き、もう一度別の所へ設置し直してゴミの山の方の新しいゴミはコンポストへ入れ直して下さい。
- ② 下の方の堆肥化したものは、穴に埋めるか、畑にスキ込んで下さい。
- ③ 引抜いたゴミの山に黒いゴミ用ポリ袋を被せておき、3～6ヶ月そのままにして全部が堆肥化してから土の中に埋めるのも良いと思います。

Q 8 できた堆肥の水分が多すぎ、ベトついて良くない

- A ① パーライトなどをゴミを捨てる毎に一つかみ入れて下さい。
- ② 落葉などの乾いたゴミを入れて水分を調整して下さい。
水分調整剤を入れながら切り返し（コンポストを引き抜いて入れ直す）をして下さい。
- ③ 棒などをゴミの上から突き通して穴をいくつか作って下さい。
このとき穴の深さは地表より10～15cm下まであけて下さい。